

第3回千曲市特別職報酬等審議会会議録〈要点記録〉

日時 令和4年10月13日(木)午後1時30分

会場 千曲市役所 3階 302 会議室

○出席者

・出席委員

児玉委員、高村委員、川崎委員、岡田委員、北島委員、大澤委員、須田委員、
中村委員、瀧澤委員

・事務局

北沢総務部長、小岩総務課長、若林職員係長

1 開会(進行) 総務課長

2 会長あいさつ

参集、ご苦労様。特別職報酬等額について前回の審議において、市長、副市長、
教育長の給料、そして議員報酬等について「引上げ」の方向に至った。

本日は、引上げ額及び改定時期について資料・説明等踏まえて、委員各位審議を
煮詰めていただきたい。

3 審議事項 (議事進行北島会長)

・議員報酬及び政務活動費の見直しについて議会からの再要請があった旨、説明。

(議会から提供のあった19市比較表添付)

・前回の審議内容振り返りと確認。

(1)特別職報酬等改定案について

○県内19市特別職報酬等について

○県内類似団体比較

○一般職の給与改定状況(人事院勧告状況)

○改定案について

①人事院勧告に沿い改定された一般職員の給料改定率を反映した額

②県内19市の平均の額

③県内類似団体市の平均の額

④類似団体市の平均の額

⑤類似団体市のうち、財政力指数近傍市の平均の額

会長 委員各位、ご意見如何か。

意見 先の9月議会で令和3年度決算認定があった。県内各市や類似団体等の状況
から判断して、②か③で纏まればいいのではないか。それらの平均額、そこを
参考にしたらどうか。

意見 県内市平均額をみると、報酬額の高い・低いが極端であり、適当とはいえない。

全国類似団体を捉えたほうが良いと思うが。

質疑 R2、R3 給与改定なかったのか。

回答 人事院勧告はなかった。

意見 私は⑤のように市の財政力は加味したほうが良いと思う。

意見 市民の理解が一番であるが、改定が何年も滞っているのは良くない。

③、④、⑤のどれかだろう。

会長 市民の納得できるものでないと。最近まで手つかずであったことがそもそも、いけない。これまで改定なかったことが如何なものかと思う。

意見 現状維持ではないか。

意見 報酬等額の議論の他に議員の人数、定数の見直しも加味してほしい。答申にその旨、添えてほしい。

意見 若い方が選挙に出やすいように報酬をあげてほしい。

意見 これまで改定が適時、されていればよかったと思う。報酬も必要だが、若い方からみると上がったからにはアウトプットも必要。強いて言えば⑤。

回答 今回の検討案、近隣自治体現況は参考としたいところである。

意見 議員 2 人減らしているのだから上げていいのでは。それと財政力の視点の⑤。

会長 19 市中、人口 9 番目だが給料 14 番目である。バランスとしてどうか。これまで改定のなかった状況を踏まえてどうか。

意見 会社の経営の視点からして⑤財政力指数、加味したものでいいのではないか。

意見 改定率にこだわる必要はないと思う。改定の審議の経過、条例案にどれだけ納得できるか。④、⑤か。多数決というより合意形成を図る方向でどうか。

会長 大方、⑤の意見が多い。審議会として全国類似団体、財政力の視点の判断でよいか。

意見 長期間、改定のなかったこと、また、若い方々、将来の千曲市を背負う方が出てこられるようにしたい。

会長 改定幅、率を改定の無かった期間と照らしても、大幅な増額ということにはならないのではないか。他団体との比較からもこのままでは如何なものかという意見がありますので、答申案として⑤採用でよろしいか。考え方として理事者及び議員報酬同様の捉え方として。

(了承の声)

会長 有り難うございます。次に政務活動費金額について。

(2) 政務活動費の改定について

○政務活動費となる対象経費について

○改定案について

①理事者給料月額改定案①に準じた改定率

②県内 19 市の平均の額

③県内類似団体市の平均の額

④類似団体市の平均の額

⑤類似団体市のうち、財政力指数近傍市の平均の額

会長 政務活動費金額についてはどうか、ご意見を。

意見 私は②。純粋な議員活動に資するものであり、使わなければ返却するもの。
月 15,000 円でいい。

意見 私は 15,000 円でも高くないと思う。

意見 現状維持でどうか。どういう調査をするか、議員個々の取組み。不足する分は自分で出すつもりで、「熱意」をもってやって欲しい。

意見 若い方々、自腹を切ってやるのかということになってしまう。10,000 円から 15,000 円なら適度な範囲ではないか。

意見 『更なる議員活動』を期待をしたいということではないか。

会長 月額 15,000 円という意見あるが、如何か。

(了承の声)

会長 『更なる議員活動』に期待と要望を込めて、月額 15,000 円の引上げ答申でまとめさせていただく。

次に、給料、報酬等の改定とする時期について、意見をお願いしたい。

(委員意見確認、実施時期を集約)

意見 来年度からでいい。

意見 補正対応までしなくてもいいのではないか。

意見 令和 5 年 4 月 1 日からでいいと思う。

会長 改定時期は令和 5 年 4 月 1 日が適当とするとの内容でよいか。

(了承の声)

会長 答申の内容案いかがするか。協議、改めて機会をもつかどうか。

意見 答申案、正副委員長一任でどうか。本日と前回の議論踏まえて、盛り込んでもらえば。

(委員了承の声)

意見 理事者、議員等努力されてるとは思うが、更なる「開かれた議会、努力」をお願いしたく、答申付帯意見をお願いしたい。

意見 議員定数について、政策を練り上げていくのに人数は必要だと思う。

(3)その他

・後日、答申を委員に送付したい。

4 その他

5 閉会

委員各位、終始慎重かつ深甚な議論ありがとうございました。

(終了 2:45)